

令和6年11月21日

FIoT コンソーシアム 応力発光技術分科会
会長 寺崎 正
主査 藤尾 侑輝

令和6年度 第1回 応力発光技術分科会のご案内

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当コンソーシアムの分科会活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、自動車、航空機等のグリーンモビリティなどの分野において、接着技術、表面・界面制御技術の研究開発が盛んに行われ、その中で応力発光による評価技術に関するニーズが多く寄せられています。今回は、接着、表面、界面をキーワードに関して話題提供を頂き、応力発光技術の現状と課題について考える機会とさせていただきたいと思っております。また、会員企業様他から多くの要望を頂いている応力発光塗料についても議論する機会として、下記要領にて分科会を開催いたします。ご出席宜しくお願い致します。

敬具

記

日時：2024年12月20日(金) 14:00～16:30 (13:30 受付開始)

会場：産業技術総合研究所 九州センター内会議室

※ Microsoft Teams を使用したオンライン会議

- 14:00～14:05 開会挨拶
応力発光技術分科会 会長 寺崎 正
- 14:05～14:55 招待講演「複合材接着構造におけるメゾ損傷進展過程の実験的評価とモデリング」
東京都立大学 航空宇宙システム工学科
助教 大島 草太 様
- 14:55～16:00 チュートリアル・ディスカッション
「最近気になる”接合界面の疲労”、どのような試験で評価すればよいの？」
モデレーター：寺崎 正 (ISO/NP25275 プロジェクトリーダー)
パネラー：界面の疲労試験に精通した3名の講師を予定
- 16:00～16:25 製造コンペティションの概要について
産総研 センシングシステム研究センター 研究チーム長 寺崎 正
産総研 センシングシステム研究センター 主任研究員 藤尾 侑輝
- 16:25～16:30 本会総括
応力発光技術分科会 会長 寺崎 正

※ 応力発光に関して、事前にご質問がある場合は、下記分科会アドレスまでご連絡ください。

ご連絡先： 応力発光技術分科会 M-ssrc-fiot-mltc-ml@aist.go.jp

以上